

4月号 全家研 月刊ポピー 国語 一口ポイント 教出版

▼今月の「ポピー」の国語で学習するおもな内容と大切なことがあります。

□の数字は、教科書のページ数です。

2年 はるねこ

15~31

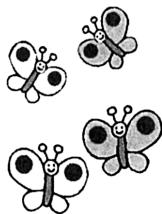
- 「はるの たね」を落としてしまひ、春を運ぶ仕事ができなくなつたはるねことあやが出合ひ、二人で協力して春を呼ぶお話をします。
 - 登場人物の行動や、場面の様子に注目して読みます。
- 1 春の日に、はるねこかい、おれの手紙ときんちゃくぶくろが届く。
- 2 去年の今じろ、あやは、困つていろいろはるねこに「おりがみで一緒に春をつくる」と提案した。二人で楽しくたくさんのはるねこ花を作つていたら、いつのまにか広い野原の真ん中に……。



4年 白いぼうし

13~27

- タクシーの運転手の松井さんが見つけた白い帽子にまつわる物語です。
 - 場面の様子や人物の気持ちを読み取ります。
- ・ 松井さんが、道に白い帽子が落ちているのを見つけた。
- ・ 帽子をつまみ上げると、白い蝶が逃げ出した。
- ・ 蝶の代わりに夏みかんを入れた。
- ・ 車の中に女の子が座っていた。
- ・ 女の子がいなくなってしまった。
- ・ 蝶がたくさん飛んでいた。



6年 あの坂をのぼれば

13~21

- 坂をのぼり山を越えて、一心に海をめざす少年の物語です。
 - 場面ごとの少年の心の動きを想像して、読んでいきます。
- ・ いつからどれだけ歩いているのだろう。
- ・ どうして海をめざしているのだろう。
- ・ 疲れ切つて止まつてしまつた少年に、再び歩き出す力を与えたものは何だつたのだろう。
- 海が見たかったんだね。
疲れてでも、



1年 なかよしの みち~あいうえおをつかおう

0~21

- 絵を見じ気づいたこと・想像したことを伝え合い、「話す・聞く」の勉強をします。
 - 自分の名前を書く練習をします。
 - 自己紹介を通して、言葉による伝え合いを楽しみます。
- 「あいうえお」の詩を、発音に気をつけて読んだり、「あいうえお」を、書き順に注意して書いたらします。



3年 白い花びら

13~31

1週間後	日曜日	場面1	場面2
		かずきを追つたゆうたは、林に向かって話しかける少女を見た。	かずきとゆうたは、細長い岩に乗つて遊んだ。
		一人で林に向かつたゆうたは、岩の上に座る少女と出会つた。	再び探検に出かけたかずきとゆうたは、花びらを風に散らす一本の桜の木を見つける。

- かずきと行つた探検で、ゆうたが不思議な女子に出会つた物語です。
- 場面ごとの出来事や、登場人物の心情をとらえます。

5年 いつか、大切なところ

13~31

- 転校を経験し、前の学校と今の学校の間で揺れ動く亮太の、成長の物語です。
 - 心情を表す表現に気をつけて、亮太の気持ちの変化を読み取ります。
- この後、今の学校でお話がどう続くか、考えてみよう。

